

## 15. 腎臓内科

腎臓内科部長 藤崎毅一郎

令和2年3月に古閑医師、米谷医師が退職し福満医師、松本医師が加わりました。また、5月に中嶋医師が退職し、開業致しました。近年、新患紹介患者数が漸増してはりましたが、本年は新型コロナウイルス感染症の影響も有り、総数は減少しました。しかしながら、透析導入数は過去最高数となっており、近隣地域からの高度腎不全患者のご紹介が増加していることが要因の一つと考えております。今後も近隣施設との連携をより一層深める診療を進める方針です。緊急入院や手術適応のある血液透析患者の増加を考慮し、昨年度より入院患者の血液透析ベッドを4床増床しました。これにより血液透析患者の入院受け入れ患者数は増加しました。また、昨年度の当院の集中治療科変革に伴い、ICUにおける急性血液浄化療法および血液透析は本年度も当科が引き続きバックアップしております。これにより重症患者のICUから病棟透析室への連携は円滑になっております。

### ◆腎臓内科 診療実績データ（2020年1～12月）

項 目	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
1 外来実患者数	12,496	12,930	12,907	12,806	13,149	12,842	12,580	13,058	11,316
2 入院患者数	637	657	559	555	565	600	639	609	713
3 新患紹介数	201	231	206	185	231	200	249	262	220
4 入院透析実患者数（腎臓内科）	206	201	164	182	180	165	219	195	229
” （他科依頼）	211	214	253	242	253	288	318	314	335
5 入院透析延べ件数（腎臓内科）	2,248	2,246	1,737	2,090	1,594	1,257	1,672	2,227	2,227
” （他科依頼）	2,023	2,448	2,657	2,339	2,564	3,189	3,284	3,278	3,787
6 院内新患紹介数（紹介状があるもの）	214	284	303	335	250	255	263	273	280
7 内シャント術、PDカテーテル留置術	101	128	98	93	111	123	175	142	151
8 PTA（血管内形成術）	50	93	62	123	106	109	159	191	233
9 年間死亡患者数	16	19	10	17	18	6	15	12	23
10 腎生検	40	43	45	34	34	50	43	39	41

### ◆新規透析導入患者数推移

	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
腹膜透析新規導入	10	10	8	7	6	7	12	14	12	9	10	7
血液透析新規導入	74	72	77	70	75	62	65	58	67	98	85	102



◆ 2020年 地域別新規透析導入者数



◆ 専門医、認定の修得件数

- |   |               |   |
|---|---------------|---|
| 1 | 日本内科学会認定内科医   | 5 |
| 2 | 日本内科学会総合内科専門医 | 3 |
| 3 | 日本透析医学会専門医    | 3 |
| 4 | 日本透析医学会指導医    | 1 |
| 5 | 日本腎臓学会腎臓専門医   | 4 |
| 6 | 日本腎臓学会指導医     | 2 |